

【研究主題】

自分の考えをもち、伝え合う児童の育成

～問題解決学習を通して～

第2回 研究授業

令和7年7月9日（水）

第1学年 生活科「なつが やってきた」

○研究主題に迫るための手立て

【視点1 考えをもたせるための手立て】

- ・体験、経験の想起
- ・教科書や前時の写真の使用
- ・ワークシートの工夫
- ・「イメージする→作成する→試す→考える→よりよくする」の単元展開

【視点2 伝え合うための手立て】

- ・同じ目的の遊びグループで話す
- ・ワークシートを遊びごとに見合う
- ・“みんなで楽しく” 遊ぶための道具・ルールづくり

○授業の様子



【協議会の内容】

- ・ワークシートが1年生でも記入しやすいように工夫されていた。
- ・体験の想起から「学校での水遊び」を考えるのが難しかった。教師が遊びを見せると思考が更に広がる。
- ・めあては児童の言葉から出させてもよかったのではないかな。
- ・「水鉄砲」など遊びの名前だけでなく、遊び方やルールについて考えることを伝えるとより思考が深まっていくのではないかな。
- ・話し合う相手を指定したり、話し合う視点を提示したりすると更に話し合いが活発になるのではないかな。